

兵庫県のクチキムシ (2)

(兵 庫 県 甲 虫 相 資 料 ・ 2 5 8)

高 橋 寿 郎

8. *Borboresthes cruralis* (Marseul, 1876)

トビイロクチキムシ

Marseulにより Hiogo産 *Allecula* 属で記載された種である(1876)。前種に似るが体は黒褐～暗褐色。觸角、口枝、頭前方、肢は淡色で体下も赤味をおびる。

県下には広く分布していると思はれるがどちらかと云えば山地性のようで前種より個体数は少ない。

産地：Hiogo [Marseul, 1876]。神戸市烏原 (1ex., 6—VII—1984), 多井畑 (1ex., 19—VI—1990)。三木市口吉川町 (2exs., 14—VII—1986)。神崎郡大河内町川上 (1ex., 15—VII—1977)。宍粟郡音水 (1ex., 25—VI—1972, 1ex., 16—VII—1972, 2exs., 15—VII—1973), 坂の谷 (1ex., 22—VII—1979)。

9. *Hymenalia rufipennis* (Marseul, 1876)

アカバネツヤクチキムシ

Marseul により *Cistela* (*Gonodera*) 属で Nagasaki, Hiogo 産で記載された種である (1876)。

県下ではそれ程多いとは思はれないが広く分布しているようである。

高橋 匡氏が豊岡市妙楽寺から中根博士同定として *Hymenalia obscurior* Nakane を記録されたが中根博士に御尋ねした所本種の上翅の黒いものであるむね御連絡頂いた。

産地：Hiogo [Marseul, 1876]。神戸市摩耶山 (1ex., 27—V—1953, S. Hisamatsu det.)。加東郡社町三草 (1ex., 1—VI—1989)。龍野市神岡町 (5exs., 26—V—1988, 2exs., 4—VI—1988, 4 exs., 13—VI—1988, 1ex., 22—VI—1988)。相生市三渡山 (1ex., 8—VI—1974)。氷上郡 [山本, 1958]。豊岡市上佐野, 妙楽寺 [高橋, 1978]。養父郡氷の山 [中根, 1953]。美方郡扇ノ山 [辻, 1963]。

10. *Hymenalia unicolor* Nakane, 1963

クロツヤバネクチキムシ

本種は中根博士によって長野, 新潟県産でもって記載された種である (1963)。同博士による図説もある。

本種は同博士によると信州より北にいる種らしく, 本種の上翅の黒いものは *H. rufipennis* と♂交尾器の区別がつかないむね御教示頂いている。

兵庫県下には広く分布して多くの記録があるがこれらが総て本種のことであるのかどうか再調査の要がある。宮武博士の図説(1985)では北海道, 本州, 四国, 九州, 対馬が分布となっている。

産地: 川西市笹部 [仲田, 1978, 1982]。西宮市盤滝 (1ex., 10—VI—1987), 船坂 (7exs., 5—VI—1987, 4exs., 11—VI—1987)。神戸市藍那 (1ex., 8—VI—1969), 逢山峡 (4exs., 27—VI—1987)。加西市畑 (1ex., 21—VI—1975)。多可郡白山 (1ex., 27—V—1973)。加東郡社町三草 (1ex., 24—VI—1987)。龍野市神岡町 (1ex., 19—V—1988, 3exs., 26—V—1988)。宍粟郡福知溪谷 (1ex., 3—VI—1975, M. Yuma leg., 1ex., 20—VI—1976), 水谷 (1ex., 17—VII—1981), 音水 (2exs., 3—VI—1973, S. Hisamatsu det.), 赤西 (1ex., 23—VI—1979), 坂の谷 (1ex., 9—VI—1973, S. Hisamatsu det.)。氷上郡山南町 (1ex., 11—VII—1990)。美方郡扇ノ山 [辻, 岸田, 1972., 高橋, 1975]。

11. *Hymenorus veterator* Lewis, 1895

ムナビロクチキムシ

Lewis によって日光並びに神戸の摩耶山産3頭(8月)の標本によって記載された種である(1895)。

原記載以後の記録が無いように思はれるが中根博士の御教示によれば河野博士のコレクションに1頭同定されたものがあり, 中根博士の手許にも本種と思はれるものが1頭(色が淡い)あるとのこと。

原記載を読んだ限りでは余りはっきりした特長がわからなかった。*Allecula tanuis* ホソアカクチキに良く似ているように思はれる。いづれにしても県下での産は再調査をしなくてはならないと考へている。

産地: Maiyasan near Kobe [Lewis, 1895]

12. *Isomira oculata* (Marseul, 1876)

フナガタクチキムシ

Marseul により日本産で *Cistela* 属で記載された種である(1876)。県下では余り記録がないが神戸市内でごく普通に産するので恐らく県下にも広く分布している種だと考へている。

産地: 神戸市烏原 (1ex., 24—V—1970, 1ex., 9—V—1974, 1ex., 16—VI—1980, 6exs., 17—VI—1980, 1ex., 25—VI—1980, 1ex., 25—VI—1980, 2exs., 6—VI—1982, 3exs., 8—VI—1982, 5exs., 9—VI—1982, 8exs., 13—V—1982, 3exs., 15—VI—1982, 8exs., 16—VI—1982, 1ex., 19—VI—1982, 1ex., 20—VI—1982, 2exs., 24—VI—1982, 1ex., 9—VII—1982, 1ex., 6—VI—1983, 3exs., 14—VI—1983, 2exs., 19—VI—1983p 1ex., 23—V—1983, 1ex., 14—VI—1984, 1ex., 16—VI—1984, 1ex., 30—VI—1984, 2exs., 15—VI—1985, 1ex., 11—VI—1990), 逢山峡 (6exs., 1—VII—1986, 3exs., 27—V—1987)。小野市山田 (5exs., 18—VI—1987)。加東郡社町三草 (5exs., 18—VI—1987)。加東郡社町三草 (5exs., 26—VI—1987)。氷上郡篠ヶ峯 [山本, 高橋, 1962]。

養父郡氷の山 [中根, 1953]。

13. *Mycetochara collina* (Lewis, 1895)

ヨツボシヒメクチキムシ

Lewis により "Kashiwagi" 産 *Mycetochares* 属で記載された種である (1895)。

中根博士 (1963), 宮武博士 (1985) による原色図説がある。

県下の記録は大変少ない。

産地: 宍粟郡坂の谷 (1ex., 23—VI—1979)。美方郡扇ノ山 [辻, 岸田, 1972]

14. *Mycetochara scutellaris* Lewis, 1895

ムネアカヒメクチキムシ

Lewis により "Konose" を産地に記録された種である (1895)。本種も中根博士 (1963), 宮武博士 (1985) による原色図説がある。

この種も県下での記録は次のものだけしか知られていない。

産地: 多可郡鳥羽 (1ex., 1—VI—1975)

15. *Pseudocistela haagi* (Harold, 1878)

クロホシクチキムシ

Harold により記載された種である (1878)。

次の記録を知るだけで残念ながら筆者は県下から該当種を得ていない。分布を調べなくてはならない種である。

産地: 美方郡扇ノ山 [辻, 1963., 辻, 岸田, 1972]。

Subfamily Omaphlinae オモナガクチキムシ亜科

16. *Cteniopinus hypocrita* (Marseul, 1896)

キイロクチキムシ

Marseul により Nagasaki, Shanghai を産地に *Cteniopus* 属で記載された種である (1876)。

県下に広く分布している。どちらかと云えば山地帯に分布している種と云えよう。

産地: 神戸市二十渉 (1ex., 26—V—1955), 山の街 (1ex., 4—VII—1954)。宍粟郡音水 (1ex., 16—VII—1972), 坂の谷 (1ex., 22—VII—1979), 水谷 (8exs., 17—VII—1981)。水上郡神楽, 佐治 [山本, 1958]。養父郡氷の山 (4exs., 27—VII—1956, 1ex., 21—VII—1958), 杉ヶ沢 [高橋, 1976]。美方郡扇ノ山 [辻, 1963., 辻, 岸田, 1972]。

以上兵庫県産クチキムシ16種を記録したが初めに記したように日本産は現在30種と云うことであるから兵庫県産も今少々追加して産するものが見られるかもしれないし, 分布状況についてももう少し詳しく調べて見る必要があるものと考へられる。

参考文献

兵庫県産に関係ある文献は拙著“兵庫県産甲虫類に関する文献目録”を参照下さい。

Borchmann, F., 1910. *W. Junk Coleop. Cat., Pars. 3. Alleculidae.* 80p.

Lewis, G., 1895. *On the Cistellidae and other Heteromeres Species of Japan.*

Ann. Mag. Nat. Hist. Ser. 6, XV:250—278.

Maeda, M. & Nakane, T., 1988. *New or Little-known Coleoptera from Japan and its adjacent Regions, XL. Family Alleculidae. Rev. Miyazaki Sangyo-Keiei Univ., 1(1):1—10.*

Marseul, M., 1876. *Coleopteres dn Japan recuillis par M. George Lewis.*

Énumération des Hétéromeres.

Ann. Sor. Ent. France 1876:315—340.

三輪勇四郎, 1938. *日本甲虫分類学.* 242 p. (ref. p.159) (西ヶ原刊行会)。

宮武陸夫, 1985. *原色日本甲虫図鑑Ⅲ* (pl.59, p.346—348) (保育社)。

中根猛彦, 1963. *原色昆虫大図鑑, 第二卷 (甲虫篇)* (北隆館)。

Nakane, T., 1963. *New or little-known Coleoptera from Japan and its adjacent regions XIX. Frag. Coleop. Pars. 6/7:30.*

Nakane, T., 1968. *New or little-known Coleoptera from Japan and its adjacent regions XXV II. Frag. Coleop. Pars. 21:84—85.*

中根猛彦・伊賀正汎, 1955. *原色日本昆虫図鑑, 上. 甲虫篇* (保育社)。

Nomura, S., 1961. *Two new Cteniopinus—Species from Japan and Formosa (Alleculidae). Entom. Rev. Japan 12(2):38—40.*

Nomura, S., 1964. *Some new species of the Coleoptera from Loochoo Is. and its adjacent regions II. Entom. Rev. Japan 17(2):47—57, pl.3.*

野村 鎮, 1970. *日本産異節類甲虫の分布資料. 昆虫学評論 22(3):101—107.*

佐々治寛之, 1987. *日本産クチキムシ類覚え書. 福井虫報 (1):40—43.*

湯浅啓温・河野広道, 1950. *日本昆虫図鑑.* (北隆館)。

(1991・II)